

公募助成「腎不全病態研究助成」研究サマリー

研 究 名 称	骨粗鬆症を有する慢性維持透析患者におけるアレンドロネート 点滴静注製剤投与の臨床的効果の検討
氏 名	齋藤 満
所属機関	秋田大学医学部附属病院 泌尿器科
<p>現在、当院、市立秋田総合病院、秋田厚生医療センター、由利組合総合病院から計16例の症例登録があった。しかし、本臨床試験登録後、初回の解析（登録後6ヶ月）まで到達した症例がほとんどいないため、現時点では中間解析もほとんど施行できていない状態である。</p> <p>引き続き、症例の集積を行い、またすでに本臨床試験にエントリーしている症例に関しては試験期間である2年を経過した時点で順次、解析を行っていく予定である。</p> <p>当院での倫理審査委員会に提出した申請書にはエントリー期間を2019年12月31日に設定しており、2021年12月31日までには最終結果が得られるものと思われる。</p>	